



かどがね

編集・発行 門川町役場

印刷 工藤印刷



最盛期の西門川地区田植え

今月の主な行事

- 1日 道路愛護デー 水道週間(7日迄)
 2日 衆議員選挙告示
 3日 婦人スポーツ教室(9:30~12:00 中央公民館)
 　　3ヶ月検診(13:00~14:00 中央公民館)
 　　乳児検診(9:00~10:00, 13:00~14:00 中央公民館)
 4日 " " " " "
 6日 人権相談所開設(午前10時~午後3時 役場町民室)
 　　3才児検診(13:00~14:00 中央公民館)
 10日 身障者巡回相談(9:30受付開始~12時迄 中央公民館)
 　　婦人スポーツ教室(9:30~12:00 中央公民館)
 　　3才児検診(13:00~14:00 役場)
 11日 " (13:00~14:00 中央公民館)
 　　仔牛セリ市(9:00~16:00 日向市場)(13日迄)
 12日 日本脳炎(13:30~ 門川中学校)
 13日 " (13:30~ 草川小学校)
 16日 納税組合長会(13:00~)
 17日 婦人スポーツ教室(9:30~12:00 中央公民館)
 　　日本脳炎(13:30~ 門川小学校)
 18日 " (13:30~ 西門川小中学校)
 22日 衆参議院選挙投票日
 23日 仔牛生産検査(8:30~17:00)町内一円(24日迄)
 　　衆参議院選挙開票(中央公民館)
 24日 婦人スポーツ教室(9:30~12:00 中央公民館)
 　　日本脳炎 3才児検診(13:30~ 中央公民館)
 25日 " " "(13:30~)
 26日 スポーツ指導者養成コース開講式(19:30~ 中央公民館)
 28日 定例農業委員会(9:00~ 役場三階会議室)

わたくしだち門川町民は生きる
 喜びを感謝し明るい家庭と住み
 よい町をつくるためこの憲章を
 定めます。

一、健康な心身を育てましよう。
 二、力いっぱい仕事に励みましよう。
 三、明るくあいさつを交しましよう。
 四、進んできまりを守りましよう。
 五、豊かな文化をきづきましよう。

門川町民憲章

5月1日現在人口

| 世帯数 | 男 | 女 | 計 |
|---------|---------|---------|----------|
| 5,116 | 8,729 | 9,515 | 18,244 |
| (5,095) | (8,730) | (9,517) | (18,249) |

君もなろう警察官に

～安全な郷土 住みよい日本を築くために～

今年も警察官を次の要領で募っています。

今まで、門川町からも沢山の優秀な警察官が出て、県内外で活躍されています。警察官は直接、社会の安全に貢献でき、本人の努力次第で昇進でき、生活も保証されています。

受験資格のある人は、ふるつて応募して下さい。また有資格者の居られる家族や、親戚の方は、是非受験をすゝめて下さい。

| | A 試験 | B 試験 |
|------------|--|---|
| 募集する都府県 | 埼玉、千葉、警視庁、神奈川、兵庫、滋賀、京都、大阪、宮崎の9都府県 | 埼玉、千葉、警視庁、神奈川、兵庫、滋賀、京都、大阪、奈良の10都府県 |
| 受験資格 | 昭和28年4月2日以降生まれた男子で大学卒業者（来年3月卒業見込みを含む） | 昭和28年4月2日から昭和38年4月1日までに生まれた高卒程度の学力のある男子（来年3月高卒見込みを含む） |
| 受付期間 | 6月2日～6月21日 | 9月1日～9月20日 |
| 1次試験 | 8月3日（日曜日） | 10月26日（日曜日） |
| 宮崎県警察の採用予定 | 約90名 (うち半数は本年3月以前の卒業者で採用は本年の10月1日) | 約25名 |
| その他 | 詳細については 日向警察署（09825-2-3111） 門川派出所（3-1442） 西門川駐在所（4-1110） へ問い合わせください。 | |



昭和55年度
予防接種、検診等
実施について
お知らせ

各種予防接種検診等実施につき

ましては昭和54年度まで各個人に

通知発送致しておりましたが年々

保健需要の増加に伴い事務量がふ

えてまいりましたので今年度より

個人通知を廃止し、各一覧表（胃

婦人集団検診を除く）を未就学児

の全家庭に配布することに致しました。配布方法につきましては先

ず、小学校一二三年生までの家庭

と各幼稚園、保育所に通園してい

る園児の家庭に配布することに致しました。多少洩れがあるかと存

じますが配布済の家庭につきま

しては誠に恐縮に存じますが役場

課まで御足労願いたいと存じ

ます。尚一覧表につきましては、

各家庭の見やすい所に貼つて戴く

よう御願いします。



ふだんから 防災体制づくりを

三がけ崩れ防災週間

6月1日～7日

六月は梅雨シーズン。
長雨や集中豪雨などによって
地盤がゆるみ、がけ崩れや地すべりが発生しやすくなります。
特に、最近では宅地の需要増などから、危険ながけの近くや山地を開発した造成地に家を建てることが多くなったために、ひとたびがけ崩れが発生すると大きな被害を招くことになります。
なかでも、こう配が三十度以上で、高さが五メートル以上ある“がけ崩れ危険区域”に家が五戸以上あるところは、全国で約

六万四千か所もあり、約百万戸が危険と“同居”しています。

がけ崩れは、一瞬にして家屋、人命が失われる恐ろしい灾害です。

五年回以上、死者約七百七十人、負傷者約九百人、家屋の全壊・半壊合わせて一万戸以上という数字が、その痛ましさを物語っています。

六月一日から七日は、“がけ崩れ防災週間”です。長雨や豪雨のときはもちろん、地震や地震の後の雨もがけ崩れの赤信号。

水辺での遊びは危険がいっぱい

- ① 雨の日は安全色の雨具を!!
- ② 安全な道路の横断を!!
- ③ 自転車乗りの皆さんへ

雨の日は遠方からよく識別できません、信号機のある所、または横断歩道橋、横断歩道を利用して安全を充分に確かめてから横断して下さい。

雨の夜は特に慎重な運転を!!
雨の夜は、濡れた路面に外部の光が反射し、また前照灯の明りを路面が吸収して、歩行者に気付くのがおくれます。

歩行者の皆さんへ
④ 雨の夜は特に慎重な運転を!!
雨の夜は、濡れた路面に外部の光が反射し、また前照灯の明りを路面が吸収して、歩行者に気付くのがおくれます。

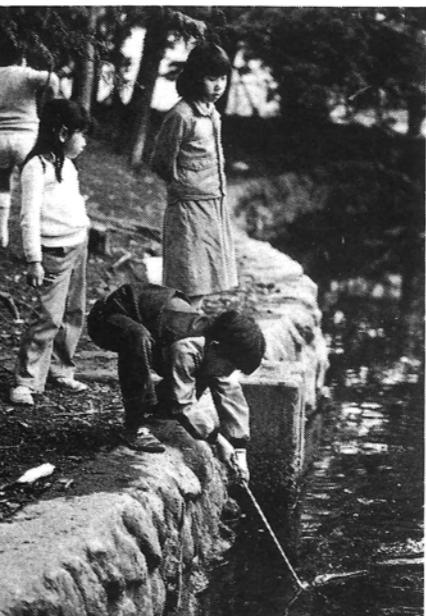
スピードは七割、車間距離は二倍に!!
雨の日は晴天時に比べ、ブレーキをかけたとき、停止するまでの距離が二倍になります。従って雨の日はスピードは控え目にし、車間距離は十分にとりましよう。

子供 水の犠牲者

交通事故のはほぼ一倍 六～八月……とくにご注意を

び中の「転落」が四十七人となっています。
中学生では、五十八人のうち約半数が水泳中に「深みにはまつたり、「波にさらわれて」亡くなっています。

児童手当受給者の皆さん 6月は現況届を提出する月です



この現況届を基に五十四年度の所得調査を行い、所得割の有る場合は算定児童一人につき五〇〇円、無い場合は六、五〇〇円が支給額となっております。
児童手当の受給資格者は、十八歳未満の児童を三人以上養育しており常時監護し、生計を同じくする父又は母に支給されます。
現況届に必要な書類
※年金番号
※金融機関の口座番号
※児童が町外に転出している場合、児童の住民票
※五十五年一月一日以後転入した場合、前住所地の五十四年度の所得証明書
この届をしないと受給資格がつても、六月分以後の手当の支払は、一時差し止めとなりますので必ず提出して下さい。
届出期間 六月一日～三十日
その他詳しいことは、住民課厚生係にお問合せ下さい。



母と子の会話

し・つ・と・心・は・お・と・な・だ・け・の・も・の・で・あ・り・ま・せ・ん・。・気・づ・く・こ・と・が・少・な・い・だ・け・の・こ・と・で・、

やきもち

赤ちゃんは“ライバル”

ていたのが、赤ちゃんの登場で、事情は一変します。その結果、上の子は、ミルクをほらびんで飲みたいとだだをこねたり、オシメをしてほしいといったりします。また、乳幼児の言葉を使ったりするこ

とがあります。

幼児もや・き・も・ちをやきます。
子供のし・つ・と・心・は・た・と・え・ば・、・上・の・子・が・、・新・し・く・生・ま・れ・た・赤・ち・や・ん・に・対・し・て・現・れ・る・こ・と・が・あ・り・ま・す・。

それまで母親を独り占めし

ことがあります。
このようない状態は、『退行現象』と呼ばれ、母親の関心を自分で、し・つ・と・心・から・くる『赤ちゃん返り』といわれるもの

上・の・子・に・と・つ・て・、・赤・ち・や・ん・は・ラ・イ・バ・ル・と・い・つ・ても・よ・い・存・在・す・。・で・す・か・、・单・に・「・あ・な・た・は・お・兄・さ・ん・な・の・だ・か・ら・、・が・ま・ん・す・る・の・で・す・よ・」・と・い・つ・た・ぐ・ら・い・て・は・、・な・か・な・か・納・得・

国民年金の特別納付

今月で締め切りです



高額医療費支払資金の貸付制度について

国民健康保険法の規定による被保険者又は社会保険各法の規定による被扶養者については、その医療費の一部負担金が三万九千円を超える場合、高額医療費支給制度が適用され、高額な医療費の負担に悩んでいる世帯の負担軽減が図られていますが、高額療養費の支給を受けているには二ヶ月の期間を要します。その間の医療費の支払に苦慮しておられる方のためこの制度が設けられています。

制度のあらましはつきのとおりです。

一、貸付を受けられる者

二、貸付期間

三、その他、貸付を受けられる額

最後のチャンス

あなたの年金権は大丈夫ですか。

国民年金の特例納付は、加入しなければならないのに加入していない人や、保険料を納め忘れていたために年金が受けられなくなっている人のために、特に過去の未納保険料が納められ、将来年金が受けられるという制度です。

もう一度、納め忘れた保険料がないか確かめて下さい。

くわしくは、最寄りの社会保険事務所または市町村役場におたずねください。

特集 齢の衛生週間

心身の健康と切っても切れない関係にある歯——その

歯をいつまでも丈夫に保つには、むし歯や歯周疾患(いわゆる歯そうのうろう)といった歯の病気にかられない

よう、ふだんから歯を清潔に保つことが大切です。

歯の“健康保持”はまずむし歯予防から——ということが行われます。

ことしの重点目標は「歯や口中をいつもきれいに」です。

とくに子供の場合、歯の良し悪しは心身の成長に大きな影響を与えます。丈夫な子供は健康な歯から——子供の成長と歯について考えてみました。



むし歯予防は、まず歯みがきから。

よい歯でよくかみよいからだ

6月4日～10日
歯の衛生週間

子供と歯



乳歯は永久歯の水先案内人

子供のむし歯は一生ひびく

子供の歯——乳歯はいずれ永久歯に抜け代わるのだから、少々むし歯になつてもたいしたことはない——などと軽く考えて

いては、後々とり返しのつかないことになりますからご注意を。六、七歳になると、乳歯がぶらぶらになつて、やがて抜け落

八重歯や乱ぐい歯(歯列不正)

になってしまいます。

歯並びが悪いのは、顔だちにひびくばかりでなく、むし歯や歯周疾患の原因になります。

むし歯の痛みがひどいと、子供は心身ともにまいってしまい、その結果は食欲不振、偏食とい

う悪循環をたどることになります。

そのほか、むし歯がひどいと、

人前に出てもひけ目を感じたり、

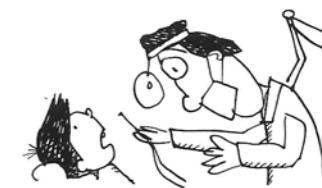
正しい発音ができにくいために、

話すのが苦痛となり、内向的な

性格になることもあります。

して、場合によつては知能の發達にまで影響を与えることがあります。

乳歯を大切に――。



半年に1度は歯の“定期検診”を

子供のむし歯は、進行が速く、その治療を怖がるなど厄介な面があるので、ふだんの予防が何よりも大切です。少なくとも半年に一回は“定期検診”を受けるのがよいでしょう。

子供の歯は歯質が薄いので、むし歯になつても治療がしにくく、その治療を怖がるなど厄介な面があるので、ふだんの予防が何よりも大切です。少なくとも半年に一回は“定期検診”を受けるのがよいでしょう。

身体障害者(児)の巡回相談の

実施について

昨年全国身体障害者スポーツ大会が宮崎で開催され、ろう者のことばである手話が注目を集めました。

ろう協会と門川手話サークルは左記のとおり、講習会をおこなっています。多くの方の受講をお願い致します。

このたび、身体障害者(児)巡回相談が左記のとおり実施されますのでご利用下さるようお知らせ致します。

一、日時

昭和五十五年六月十日

午前九時三十分より

十二時まで受付

一、場所

町立中央公民館

一、実施機関

宮崎県身体障害者更生相談所

一、相談の対象者

肢体、視覚、聴覚及び音声言語障害者(児)とし、内部障害者を除く

一、相談内容

医学的診査に基づく障害程度の判定

(2)更生医療及び育成医療給付の要否の判定

(3)補装具交付の要否の判定並びに補装具の処方適合判定



「人権相談所開設」

人権がおかされたり、困りごと心配ごとの相談のため人権相談所を設け相談に応じますのでお気軽ににおこし下さい。

一、日時 六月六日 午前十時～午後三時

一、場所 役場町民室 TEL三一一四〇内線二五

一、相談員 延岡法務局 人権相談員

「貧血」の場合は△

脳貧血は、夜ふかしや朝寝のために朝食抜きで登校する小学生や、美容のため朝食抜きで仕事に出かけるOしたちによく起きます。

朝食は午前のエネルギー源。規則正しくきちんと摂りましょう。

「若い女性」の場合は△

貧血、たとえば鉄欠乏性貧血、たとえば鉄欠乏性貧血などによる原因で起きる場合もあり、目まいが治つたらといつて、大丈夫だと思います。

目まい、立ちくらみ

高血圧、動脈硬化、心臓病など、いわゆる成人病が原因で起きる場合もあり、目まいが治つたらといつて、大丈夫だと思います。

必ず血圧や心電図や眼底検査など、定期的に成人病のチェックを受けましょう。



目まい、立ちくらみなど、いわゆる脳貧血によって起きる症状は、軽い場合は座ったり、横になつたりして、つたり、横になつたりして、起きる場合も座ります。医師の指導のもとに鉄剤を服用するのも当然の手当ですが、それよりも大切なことはふだんの食事のとり方です。

貧血のために、目まい、立ちくらみが起きることがあります。医師の指導のもとに鉄剤を服用するのも当然の手当ですが、それよりも大切なことはふだんの食事のとり方です。

レバーや赤身の肉、卵、牛乳、乳製品、ホウレン草、小松菜、ピーマン、カボチャなど鉄分や良質のたんぱく質、ビタミンA・Cなどを多くとるようにつとめましょう。

△子供や○の場合は△

脳貧血は、夜ふかしや朝寝のために朝食抜きで登校する小学生や、美容のため朝食抜きで仕事に出かけるOしたちによく起きます。

朝食は午前のエネルギー源。規則正しくきちんと摂りましょう。

△成人病の場合△

高血圧、動脈硬化、心臓病など、いわゆる成人病が原因で起きる場合もあり、目まいが治つたらといつて、大丈夫だと思います。

(4)心理学的判定(知能測定、性格判定など)

(5)職能的判定、施設利用の要否判定

(6)義肢、装具の型とり及び簡単な修理

(7)身体障害者手帳交付、再交付申請書、更生医療(育成医療)給付申請書並びに補装具交付(修理)申請書の作成

(8)国民年金(障害年金)の受給に関する相談

(9)身体障害者の職業に関する相談

(10)その他、社会的、経済的更生のための各種相談

くわしいことは住民課厚生係へお問い合わせ下さい。

一、相談内容

医学的診査に基づく障害程度の判定

肢体、視覚、聴覚及び音声言語障害者(児)とし、内部障害者を除く

(2)更生医療及び育成医療給付の要否の判定

(3)補装具交付の要否の判定並びに補装具の処方適合判定

スポーツ指導者養成コース開設!

贈書お礼

(中央公民館図書室)

文化協会だより

寄付お礼

去る五月四日門川町民会館において「那珂川ひとみチャリティ歌謡ショー」が、岩切音楽事務所主催により開演されました。これに伴う入場料の一部二万五千円を、身障者青年部、青愛会の活動資金に役立てて下さいと、ご寄付いただきました。

ここに厚くお礼申し上げますと共に、使途につきましては、その主旨にそいまして有効に活用させていただきます。

青愛会 坂元昭二郎

自動車税納めてすつきり

交通 安 全

自動車税の納期は五月三十一日までとなつておりますがまだ納税されていない方は今すぐ最寄りの銀行、又は県税事務所の窓口で納税されますようご協力下さい。

もし、自動車を人に売つたり、下取りに出したり、廃車をした場合は、陸運事務所と宮崎県自動車税事務所に、移転又は抹消の手続きを行なつて下さい。

いつもも自動車税がかなることになります。くわしくは日向県税事務所にお尋ね下さい。

お礼を申し上げますと共に、贈書につきましては、さつそく図書室に備えつけまして有効に活用させていただきます。

ここにご両名の方々に対し厚くお礼を申上げますと共に、贈書を申上げますと共に、贈書に備えつけまして有効に活用させています。

このたび、本町の二葉文具店さ

まより、原色世界の美術(全十六巻)並びに、延岡市北新小路にお住いの小野辰雄さまより、中勘助全集(全十二巻)を、中央公民館図書室に御寄贈していただきました。小野辰雄さんは、東栄町久保自転車店主の叔父さんにも当られる方で、現在八十八歳の米寿を迎えられ、若い時は門川小学校で教鞭をとられたこともあります。現在も元気だということです。

ここにご両名の方々に対し厚くお礼を申上げますと共に、贈書につきましては、さつそく図書室に備えつけまして有効に活用させています。



- 吾子の居る東京ゆく日を数えつ
つ幾日か縫ひ服仕上りぬ 浜本シヅ子
- 葉桜となりたる枝に咲き残る花 美はしとバスに見てゆく 竹中シオリ
- おちぶれし姿の友をわびしみて 言葉少なに別れ来にけり 水永智美
- 放課後の教室に吾居残りて新しく受持つ名をおぼえをり 工藤蓉子



(かき根に咲いたバラ)

- 昨夜の雨に田の面はあふれ穂に 寄する芥を拾ひ吾掬ひゆく 日高一義
- 憂きことを忍ぶに遠く南溟の戦さに果てし戦友を思へり 佐藤 優
- 桜井喜美子

門川俳句会

- 陵線を越ゆるぶらんこ子は真顔 黒木ユキヨ
- せせらぎの小石のまるみ藤の花 早川美江子
- 仏法僧夜露に深く村眠る 小林春若
- 春拾袂も軽くクラス会 黒木春若
- 妻と二人新茶の放つ香に疲る 米良ケサノ
- 山深し茶摘女に道訪えば 佐藤 寛
- 妻と二人新茶の放つ香に疲る 野地純太郎
- 金箔の目玉湯をはね柿若葉 佐藤芳雄
- 棚に置くこけしの媚態菜種梅雨 三石たくじ
- 花茨飛び越せそもそもなき流れ 甲斐芳枝

| 死亡者氏名 | 年令 | 住所 |
|-------|----|---------|
| 甲斐美智子 | 41 | 加草四区 |
| 奈須新三郎 | 81 | 南町一区 |
| 長田 甚吉 | 86 | 平城東 |
| 岩井 ニワ | 78 | 小松 |
| 佐野田ハル | 77 | 下納屋 |
| 田中 市治 | 77 | 南町一区 |
| 出口 吉弥 | 60 | 平城東 |
| 安藤 ツヤ | 79 | 南町一区 |
| 河野 徹 | 69 | 上納屋一区 |
| 吉田 恒雄 | 77 | 三ヶ瀬 |
| 倉沢 幸一 | 60 | 尾末東 |
| 池田 フミ | 79 | 南町一区 |
| 山倉古路八 | 69 | 上納屋三区 |
| 小林 塩田 | 77 | 上納屋一区 |
| 稻井 治平 | 60 | 平城東 |
| 河野 トシ | 79 | 南町一区 |
| 米木 チヨ | 69 | 庵川西 |
| タキ ナツ | 77 | 上納屋一区 |
| 加草四区 | 60 | 故山倉古路八殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故池田フミ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故塙田治平殿 |
| 庵川西 | 77 | 故長田甚吉殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小林イハ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小林イハ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 南町一区 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 庵川西 | 77 | 故黒木カネ殿 |
| 上納屋一区 | 77 | 故河野ナツ殿 |
| 南町一区 | 77 | 故金丸ヒデ殿 |
| 庵川西 | 77 | 故小川忠義殿 |
| 上納屋 | | |